

# NEXT ONE

～チャレンジする気持ち～

神戸市立鈴蘭台中学校  
52回生・第1学年  
令和元年 12月2日  
学年だより・第8号

## イチゴの季節

「とよのか」、「章姫（あきひめ）」、「とちおとめ」、「宝交早生」何のことかわかりますか？イチゴの品種の名前なんです。甘味、酸味のバランスがよい美味しいイチゴは、たくさんの人に好まれます。ビタミンCが豊富であるほか、ポリフェノールの一成分のアントシアニンを含み、体によさそうな気分になります。

美味しい果物は、ごちそうです。夏休みのはじめのころは、すいか（西瓜）やモモ（桃）で水分を補給しました。夏の後半になると、秋の果物のナシ（梨）やブドウ（葡萄）が美味しくなります。2学期は、体育会や音楽コンクール、文化祭がありました。1年生は、すべて初めての行事で、戸惑いながらも楽しむことができたでしょうか。秋が深まるころには、日本の秋の風景にはなくてはならないカキ（柿）が私たちを楽しませてくれます。西洋ナシのラ・フランスが、最近はお気に入りです。読書の秋。食欲の秋。中学生は勉強の秋。2学期最後の期末テストは、思うようにいきましたか。

では、この12月になぜイチゴなのでしょう。イチゴの本来の旬は、5月です。露地栽培でつくられたイチゴは5月に収穫されるのですが、いつのまにやらイチゴのほとんどは、現在ビニールハウスで栽培されています。もうお分かりですね。12月にはクリスマスがあるので、クリスマスケーキとイチゴは深い関係があります。この季節に合わせて出荷されるので、12月から美味しいイチゴが食べられるのです。

12月はイチゴが楽しみです。この冬も寒さとともに、イチゴの季節がやってきました。そういえば、2学期も終わりなんですね。12月は1年の最後の月です。今年を振り返り、来年はもっといい年になるようにしたいものです。ちょっと早いですが、お世話になりました。来年もよろしくお祈りします。12月も1年生は、ものづくり体験、生徒会選挙、個別懇談など盛りだくさんです。



## デリバリー授業「生命と性のお話」

11月1日（金）、1年生を対象に「生と性のお話」と題して、デリバリー授業が実施されました。講師に、助産師の佐治 賀久美先生をお招きし、専門的な立場から思春期の心や体の変化、生命の誕生、命の大切さについてご講演いただきました。



## 生徒感想文より

今日の話聞くまで、いのちということに関して、あまり深く考えませんでした。「どうせ自分なんか」と考えてしまうこともあったけれど、自分は誰かに愛されて育ってきたんだと思うと、生きるということはすばらしいことなんだと思いました。また、それは他の人も同じで、とても大切なことだと思いました。だから、これからは他の人の気持ちも考えて、生活していかなければならないと感じ、そのことを意識していこうと思いました。（1組 男子）

私は自分自身の誕生について、そんなに深く考えたことがありませんでした。だから、今日教えてもらってうれしかったです。先生の思いや考えも所々にまじえて話をしてくださったので、とても分かりやすかったです。私たちは、「協力と愛情で育った」という言葉が一番心に残りました。私もそれだけたくさんの人からの愛情と協力をもらって育ったと思うと、私のまわりの人と助産師さんに感謝したくなりました。今日、大切なことをたくさん学べて、とてもうれしかったです。（1組 女子）

ぼくは今まであまり生命について考えたことがなかったけど、今日のデリバリー授業で、少しはいのちについて考えるきっかけになりました。出産のとき、男性は見ているだけかと思っていたけれど、女性が苦しんでいたら声かけをして手助けができると知ったので、自分も将来奥さんができたら、出産の時にはしっかりと助けられたらいいなと思いました。（1組 男子）

デリバリー授業で一番印象に残ったのは、いのちの大切さです。なぜなら、ぼくはお母さんが苦しかったり、辛かったりした中で生まれてきました。そして、今日話を聞いているときに、簡単に「死ぬ」とか言っただけではいけないなと思いました。これからも自分のいのちを大切にしたいです。（1組 男子）

赤ちゃんが生まれるビデオでは、どれだけお母さんががんばったのかや、お父さんも一緒にそばで支えていることがわかりました。僕もこうして産まれたのかな。とても感動しました。（2組 男子）

ぼくが生まれてくるときまで、何人の人にお世話になったとかは思ったことがなかったけれど、とてもたくさんの人にお世話になったんだと分かりました。生まれてくるときも、お母さんやお父さんたちにもがんばってもらったので、このいのちを大事にしていきたいです。家に帰ったら、お母さんたちに生まれるときどうだったのか、どれだけの人にお世話になったか聞いて、しっかりと感謝したいです。あと、まわりにいる友達にも感謝したいです。（1組 男子）

今までこのようなことについて、深く考える機会がなかったけど、今回のデリバリー授業が考えるきっかけになったのでよかったです。やっぱり、こういう話はすごく誤解を生みやすい話だけど、このデリバリー授業で正しい知識を得ることができました。あらためて出産とはお母さんにはすごく辛いものだけど、笑顔を生むおめでたいよいことなんだと知りました。これからもいろんなことを誤解しないように、ネットなどの情報を鵜呑みにしないように気をつけていきたいと思います。（2組 女子）

このデリバリー授業を終えて、あらためて生命の大切さを知ることができました。私たちが生まれてくるとによって、人々に笑顔を与えられるすばらしい魔法ではないのでしょうか。大変なのは女性だけでなく、男性も赤ちゃんと女性のサポートをするのは大変です。だから、協力をしたら元気で笑顔いっぱいの赤ちゃんが生まれると思いました。本当の赤ちゃんと同じ重さの人形を抱っこしてみて、けっこうずっしりしていて、とてもびっくりしました。とてもよい経験になりました。（2組 女子）

出産の時に、子供を産むのは女の人だけだけど、男の人にもできることがあると言っていました。飲み物を飲ませるなどは簡単なので、将来子供が生まれるときは、そういうことをできるようにしたいです。あと、親に本当に感謝しないとイケないと思いました。子供が生まれたら、もちろんお金もかかるし、洋服などといったものも必要になります。親はどれだけしんどくても育ててくれました。この授業であらためてそのことに感謝の気持ちを忘れず生活をしていこうと思いました。あと、今のぼくたちに必要なのは、こころの成長だと思いました。まだぼくたちは幼いと思うので、成長しないとイケないと思いました。（2組 男子）

人それぞれ親も生まれる日も違うし、しかも70兆分の1という数えきれないパターンの中の一人になって生まれたことのすばらしさにびっくりしました。ぼくは、親から聞いた話で、生まれた時におしっこをしていて、助産師さんに「元気な子が生まれましたね」と励ましてくれたと言っていたので、たぶん今となっては笑い話だと思うけれど、今日のDVDのように、自分が生まれて喜んでくれたと思うので、親のためにもちゃんとした大人になろうと、より思いました。（3組 男子）

今回の授業で、改めていのちの大切さが分かりました。また、自分が生まれてきて、今日まで育てられた間に、たくさんの愛情を注ぎこんでもらっているんだと思いました。だから、自分が大人になったら、今度は自分が恩返ししたいです。（3組 女子）

自分が結婚して子供が生まれることになったら、しっかりと応援して生まれてからもできる限りのお世話をして、子育てに貢献していきたいと思いました。また、70兆分の1の可能性で子供がいるということを知っていて、これからは人を傷つけないようにしたいと思いました。（3組 男子）

今までこのようなことを考えることはあまりなかったけど、今回お話を聞いて今まで全く知らなかったことが分かりました。出産することの大変さが特に伝わってきました。出産は女の人ができることで、たくさん痛い思いをして一つのいのちを誕生させるので、色々な人の支えが本当に大切だと思いました。前まで出産することは、痛くて辛い思いをしないとイケないと思っていたけれど、周りの支えがあれば、がんばれるんだと思いました。今日はこのような話が聞けてよかったです。（3組 女子）

## 12月の授業進度

教科	学習内容
国語	書初め、百人一首
数学	反比例・平面図形
社会	地理：第3章 4節 北アメリカ州 5節 南アメリカ州 6節 オセアニア州
理科	光による現象 音による現象
英語	Lesson7 助動詞 can ♪ Jingle Bell Rock

## 12月・1月行事予定

- 12/2 (月) 専門評議
- 12/3 (火) ものづくり体験学習
- 12/4 (水) 美化コンクール (~5・10~11)
- 12/6 (金) 生徒会選挙立会演説会、投票
- 12/9 (月) 学校保健委員会、選挙結果発表
- 12/17 (火) 個別懇談会 (~23)
- 12/25 (水) 終業式・3学期委員選挙
- 1/7 (火) 始業式・学級委員任命・授業開始
- 1/8 (水) 専門評議
- 1/10 (金) かるた会

### 「ものづくり体験学習」 in 姫路



12月3日(火)、姫路にある「ものづくり体験館」へ校外学習に行きます。当日は、7つの体験プログラムに分かれて、熟練された技能者の方々から直接手ほどきを受けます。職業としての「ものづくり」への関心を高め、その魅力と奥深さを知ることが目的です。

